

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ

会報



会 長 中武泰一郎
副会長 函 師 義 孝
幹 事 藤 本 範 行
例会日 毎週木曜日 12:30~
例会場 ホテル泉屋 2F
事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4
ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第 1705 回 平成 23 年 8 月 25 日プログラム

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 各委員会報告 |
| それこそロータリー | 9. クラブ協議会 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 次週例会案内 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

2730 地区ガバナー 長峯 基

中部分区ガバナー補佐 林 務

2730 地区テーマ

「善いことをしよう。」

高鍋ロータリークラブテーマ

原点をみつめ「団結」「創造」「挑戦」

8月の月間テーマ

会員増強及び拡大月間

本日の例会案内 * 血圧測定

* 林務ガバナー補佐来訪

* 公式訪問前のクラブ協議会

* 100 万ドル

次週例会案内 ; 9 月 1 日 (1706 回)

* 月初めのセレモニー * 米山ランチ

* 外部卓話—蚊口浜ビーチライフセイバー活動

* 例会終了後理事会開催

第 1704 回 例会内容

■会長の時間

会長 中武泰一郎君

先週は、お盆の特別休会でしたが、皆さんは、いかが過ごされたでしょうか。

8月11日に中部分区会長・幹事会が宮崎で実施されました。

1. 公式訪問時はクラブフォーラム形式で行う。
2. 公式訪問時の途中退席の防止の徹底
3. ガバナー慰労会実施予定の件
日時：9月9日(金) 場所；宮崎観光ホテル
4. IM中部分区担当(宮崎西クラブ)

さて、「メンタルトレーニング」という言葉をよく耳にします。意志・意欲・決断力などの精神力を強化するトレーニングの事です。具体的には、気持を切り替える(脳のコントロール)・集中力を高める(アルファ波の強化)・いい状態を記憶する(脳へのプログラミング)によって、自己の脳力を高めていくようです。

先般の名古屋場所で、大関昇進を狙った琴奨菊はその「メンタルトレーニング」の一環として「写経」を取り入れたそうです。



その写経は、天平文化が開花した奈良時代から盛んに行われるようになってきました。

写経に携わる「経師」と呼ばれた人達は、毎日写経所に通い専念いたしました。浄衣に着替え、妄念・妄語をいましめ香煙がただよう中で、和紙でできた覆面瓜と呼ばれたマスクをして、自らの息がかからないようにし、身体にも香をあてて臭いを消したそうです。

その後、読経僧が經典読誦の中で筆をとったそうです。一日平均三千文字は写経したそうです。その時、用いた筆は3種類ございました。

1本目は境線を引くための筆です。鹿筆を用いました。1本で600枚の用紙の線を引いたようです。

2本目は本文を書くための筆です。兎筆を用いました。野兎の背筋に生えている黒い飛び毛を使用。毛先が鋭く、弾力があつた。1本で12万8千字は書けたそうです。

3本目は外題用の筆です。狸筆を用いました。空海が嵯峨天皇に献上したのもこの狸筆です。淡黄色の柔軟のものを「白たぬき」といい、弾力があり筆触もよい。誤字・脱字・脱行には罰則がありました。

誤字：5文字で1文。脱字：1文字で1文。脱行：1行20文。当時の1文は、我が国最初の流通貨幣であります「和同開珎」が1枚。ちなみに、1文で米が一升二合買えたそうです。

天平文化に思いを馳せながら、皆さんも一度筆を取られてはいかがでしょうか。

■幹事報告

幹事 藤本範行君

*9月のロータリーレート

1ドル=78円

*国際ロータリー第2730

地区 地区60年史送付

*地区社会奉仕セミナー

日時 23年9月18日

場所 都城ロイヤルホテル

*日南RCメールアドレスの変更について



☆野添勝久君 入会おめでとう！



☆米山奨学金の授与



汪南雁さん

◆出席報告

出席リーダー 福本幸良君

出席状況

会 員 数	42名
出席会員数	32名
ホーム出席率	78.05%
前々回修正出席率	79.49%



◆BOX披露

親睦活動リーダー 石田喜克君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

中武泰一郎君 野添勝久さん
の入会を祝して。

藤本範行君 新入会員として
野添勝久君をお迎えして
大変嬉しく心強く思いま
す。共に頑張りましょう。

岡島達雄君 関先生ありがとうございました。楽しみな
ました。汪南雁さんようこそ。野添さん大歓迎です。
宜しく願います。

河野修君 誕生日祝いのお返し。有難うございました。
木村貞夫君 5月末に手術をしました。胃の再検診を先
日受け完治しているとの先生の話でした。これから
は、細く弱くなった筋肉を増やしていきたいです。



■会員増強月間卓話

委員長 黒木敏之君

クラブ会長方針

年度末会員数50名を目標
とする。2010年7月1日現
在の会員数41名のため
9名の純増が必要。

委員会方針 純増：9名

目標達成のための施策 (1)

1. 毎月の理事会・第一番目の議題は「会員増強問題」としてもらい、それを実行する。
2. すべての委員会の委員長は会員増強委員会の委員となってもらい、各委員会1名の新会員獲得をお願いする。
3. 会員全員が情報を共有するため正面にリアルタイムに会員増強状況を表示する。
4. 1名入会ごとに新会員歓迎会を実施する。歓迎会において新会員及び推薦者に記念品を贈呈する。

目標達成のための施策 (2)

- ・ いくら新会員を獲得しても退会者が多く出れば、ざるで水をすくうようなもの。退会防止が必要である。
- ・ このため、理事会、プログラム委員会、SAAに、例会を魅力的にすることを要望する。
- ・ これに応じて、会長は「心豊かで、和気あいあい」の例会運営と魅力あふれる例会づくりに命をかけると誓った。
- ・ その結果、今年は退会者が出ないはずである。

その他

- ・ 例会運営について
会長のスピーチがキーポイント。新会員をできるだけ活用する。
例会運営の司会も重要。
- ・ 委員会活動の活性化もかかせない



☆9月の例会案内☆

9月1日 (1706回) 米山ランチ

月初めのセレモニー

外部卓話=蚊口浜ビーチライフセイバー活動

例会終了後理事会開催

9月8日 (1707回) 血圧測定

ガバナー公式訪問・クラブフォーラム

9月15日 (1708回)

夜間例会・観月会

9月22日 (1709回)

新世代月間卓話

例会終了後プログラム委員会

8月29日 (1710回) 100万ドル

新入会員卓話—青木君・池部君